

# 講評

## 住宅部門

賞	番号	作品名	講評
最優秀賞	3	インナーパティオのある家	50代半ばの施主とともに、人生の円熟期そして老年期を豊かに過ごせるような「終の棲家」を模索し完成した、木造でありながら高級上質な空間を感じさせる作品です。構造的欠陥がなくても敬遠されてしまう抜節材や虫食材を「あらわし」としないことで県産材使用量を増やし、意識的に木の見える場所を限定することで木材を美しく見せ、印象的な存在感を感じさせます。積極的に県産材を使おうという意思が感じられ、また高いデザイン性とスマートな木材利用が評価され、最優秀賞に選ばれました。
優秀賞	2	つなぐ家	ガラス作家である施主の作業場と住居を一体化しながらも、仕事とプライベート空間の両立を考慮した作品です。階高さを抑え一見平屋に見えるデザインは、外装にふんだんに使用された県産材と調和し周囲の景観に溶け込んだ落ち着いたデザインです。県産材を使用することで暗くなりがちな内装は壁に白色を採用することでバランスが取れ、最優秀賞とは対極的に当世風のカジュアルな空間を演出しています。工事単価もよく抑えられており、モデル的にも評価できることなどから優秀賞といたしました。
優秀賞	8	中島のいえ	外観からも木造とわかる快活な配色の住宅で、住宅が密集した地域の中にあっても周囲の景観と調和しています。35坪という限られた敷地内でありながらも木材がパーンと目に入る内観で、天井を高く組み上げ母屋と登り梁の架構が見えるダイナミックな空間構成が見事な作品です。使用する構造材は無節や上小節などを安易に使わずすべて一等材とし、設計者・木材事業者・大工関係者らと選木し使用箇所を選定することで施主の負担を減らすと同時に、県産材の活用についてもよく考えられていることも評価でき、優秀賞といたしました。
特別賞	6	吉城寺の家	鉄骨造であることを想像させない木質内装であり、3世代が快適に暮らせることを意識したリフォーム物件です。LDKの構成が非常に美しく、また杉材のみとは思わせない柔らかい上質な空間が魅力的です。リフォームとしては木材をたくさん使用しており、外観に木材がないことが惜しく感じられるほど見事な作品です。鉄骨造にあえて木材を使う、使いたいというポリシーが感じられ、また県産材使用率も高く優良なリフォーム事例といえることから特別賞といたしました。

## 非住宅部門

賞	番号	作品名	講評
最優秀賞	2	魚津市立星の杜小学校	防耐火・木構造・音環境・温熱環境・木材調達・木育など、様々な分野の専門家と協働して実現した全国初のオール木造3階建て校舎です。県産材を大量に使用するにあたって、設計段階から木材関係事業者と木材調達検討会を開くなど、綿密な打合せを重ねて実現した点について高く評価されました。また仕上げ材だけでなく構造材にも県産材を現しで使用し、木造校舎としての魅力を最大限引き出している点や、子どもたちや地域の人たちで行う外装塗装を通じた木育プログラムについても高く評価されました。富山県を代表する木造建築物にふさわしいと判断され、最優秀賞といたしました。
優秀賞	5	音沢交流センター	シンプルな外観でありながら、木造と分かりやすくアピール力の高いデザインの建築物です。ホールの構造には流通材を接着して大スパンを実現する接着重ね梁を採用しており、県産材の利用促進に貢献する手法であることも評価できます。外装に使用された木材は軒を深くすることで雨がかりを防ぎ劣化対策がきちんと取られており、また内装や雁木の使い方などの評価も高く、木材活用の要所を堅実に抑えた造りであることから、優秀賞といたしました。
特別賞	8	ECOYA (エコヤ)	小さいがゆえに様々なシーンでの使用を狙い汎用性と多様性を持たせた、身近に木造建築の良さを感じさせる作品です。身近な東屋という存在に太陽光パネルによる発電機能等付加価値を加え、また増築工事などで確認申請が不要な大きさにすることで個人宅等への導入のしやすさも考慮されています。県産材使用率を高めるために県内で広く流通している寸法をベースに計画するなどの工夫もされています。取組みの新しさと、県産材の新たな活用方法としての期待から、特別賞に選ばれました。
特別賞	10	チューモク株式会社 プレカット事業部 木造作業倉庫	トラス梁が目を引く、シンプルな外観の建築コスト削減を意識した木造倉庫です。しかしトラスや建築コスト以上に目を引くのは竣工までの物語です。様々な事業部を抱える企業の強みを活かして伐採現場～建築施工まで必要部材の情報共有を行うことでロス無くし、また樹皮は堆肥、端材は木材チップにするなど地域の木材を一企業で歩留まりよく活用し、今後の富山県のサプライチェーンの参考となる取組みといえます。県産材の利用を一番に考え、川上から川下までの一貫した取組みが評価され、特別賞に選ばれました。